

## 婦人科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] ASC-US, LSIL, HSIL の進展とハイリスク HPV の関連

[研究機関] 北海道大学病院婦人科

[研究責任者] 櫻木 範明 （婦人科・教授）

[研究の目的] HPV(human papillomavirus)が子宮頸部細胞診異常の進展におよぼす影響を型別に判定する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

北海道対がん協会で行った子宮頸部細胞診異常（浸潤癌を除く）の患者さんで、平成 16 年 4 月 1 日から平成 20 年 8 月 31 日の間に HPV の検査を受けた方

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、検査結果（細胞診検査、組織診検査、HPV 検査）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院婦人科 担当医師 保坂 昌芳

電話 011-706-5941 FAX 011-706-7711